

平成31年度専門研修プログラムにおける領域別研修施設等の状況

【表の見方】

- ・「※」は厚生労働省（日本専門医機構）からのデータが提供されていない領域
- ・基本領域名等が着色されている診療領域は、国が各都道府県に複数の基幹施設の配置を求めている領域（規模等から地域的な偏在等の調整が可能である領域）
- ・「○」は当該医療圏に研修施設（基幹施設・連携施設）が存在する  
「×」は当該医療圏に研修施設（基幹施設・連携施設）が存在しない

【医療圏毎の状況】

※

基本領域	内科	小児科	皮膚科	精神科	外科	整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器	脳神経外科	放射線科	麻酔科	病理	臨床検査	救急	形成	リハビリ	総合診療
千葉	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東葛南部	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東葛北部	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
印旛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
香取・海匠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
山武・長生・夷隅	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×	○	○	×	○
安房	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
君津	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○
市原	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×

県全体	H31プログラム数	21	11	3	9	11	4	4	6	2	5	2	6	10	4	2	10	3	3	13	129
	H30プログラム数	20	10	3	9	11	4	4	5	2	4	2	3	10	4	2	10	2	3	13	121
	増減数（H31-H30）	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	3	0	0	0	0	1	0	0	8
	参考）H30採用数	85	20	5	20	26	21	6	16	4	11	7	4	7	2	1	17	5	4	7	268

【出典】プログラム数は厚生労働省（日本専門医機構）提供データをもとに集計。参考のH30採用数は県医療整備課調べ

【参考】医師免許取得後3年～5年目の県内医師数（調査速報値）

基本領域	内科	小児科	皮膚科	精神科	外科	整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器	脳神経外科	放射線科	麻酔科	病理	臨床検査	救急	形成	リハビリ	総合診療	合計
H30年4月末時点	286	73	28	52	98	66	49	40	22	38	17	17	37	5	0	43	24	7	21	923
うち3年目	103	24	6	20	26	20	12	14	9	12	11	5	10	2	0	24	7	4	4	313
うち4年目	98	29	13	16	38	27	20	11	2	14	4	4	15	2	0	7	5	1	9	315
うち5年目	85	20	9	16	34	19	17	15	11	12	2	8	12	1	0	12	12	2	8	295
H29年4月末時点	264	64	23	43	100	56	47	34	20	27	14	11	30	6	0	33	19	1	16	808
うち3年目	81	23	8	10	23	4	8	9	3	5	1	3	4	0	0	6	1	0	4	193
うち4年目	100	23	10	17	47	42	27	16	12	12	5	4	15	3	0	11	11	1	8	364
うち5年目	83	18	5	16	30	10	12	9	5	10	8	4	11	3	0	16	7	0	4	251
増減数（H30-H29）	22	9	5	9	△2	10	2	6	2	11	3	6	7	△1	0	10	5	6	5	115

【出典】医師偏在対策を図るための勤務医（医師免許取得後3年～5年）異動状況調査結果（速報）県医療整備課調べ

※1週あたり30時間以上勤務している場合